

広報

SHOBARA the public information magazine

しょうばら

10

2023/October
No.223

美しく輝く 里山共生都市



庄原よいところ祭 完全復活！

8月26・27日、庄原よいところ祭が開催されました。(関連記事：15ページ)



令和5年度 市政懇談会

行政管理課広報統計係 ☎0824-73-1159



市が行う施策や事業に対し、市民の皆さんから意見を伺う市政懇談会を8月22日～9月7日に開催しました。市内9会場で開催し、各自治振興区の役員を中心に、延べ337人の皆さんに参加をしていただきました。参加者の皆さんには、貴重な意見をいただき、ありがとうございました。皆さんから寄せられた提案や意見などは、今後の施策に生かしていきます。

市政懇談会の概要

本年の市政懇談会は、市が設定した「庄原いちばんづくり」10年先を見据えた「まちづくり」と、庄原市自治振興区連合会から提案された「地域包括ケアシステムについて」の2つのテーマで懇談・意見交換を行いました。前半は、市の懇談テーマである庄原いちばんづくりの概要や、これまでの10年間の取り組み実績、令和5年度の新規拡充事業、そして10年先を見据えた「まちづくり」についての説明を行い、その後、意見交換を行いました。後半は市から地域包括ケアシステムの概要、自治振興区から地域の特徴ある取り組みなどについて、それぞれ説明を行った後、意見交換を行いました。

市政懇談会での質問・意見

市政懇談会で寄せられた質問・意見を抜粋してお知らせします。

庄原いちばんづくり

Q 説明の中で、林業施策にも触れられたが、森林環境譲与税の活用をどのように考えているのか。
A 本市の豊富な森林資源を守り、育て、活用する「儲かる循環型林業」の実現に向け、本年度より「植栽から保育施策」までの山主負担を、大幅に軽減するため補助事業を拡充しました。また来年度操業予定の製材工

Q 市内にもっと公園があれば、親や子ども同士がコミュニケーションを取りやすい環境になるのではないかと。
A 本年度から子どもたちを中心に幅広い世代が集い、過ごすことのできる場の整備に向け、ご意見を参考に検討を進めます。



Q 少子化対策をどのように進めていくのか。
A 市は、おとしから人口減少対策戦略本部会議を組織し、少子化や人口減少の抑制に寄与する取り組みを検討・実施しています。その一つとして、本年度から乳幼児などの医療費助成の拡充を行いました。引き続き、本部会議を中心に10年先を見据えた施策を検討していきます。

Q 人口減少対策として、若い人の流出を防ぐことが大事だと思

A 市内の高校生や大学生が、少しでも庄原市に残ってくれるようなまちづくりに取り組んでもらいたい。

Q 本年度から県立広島大学との連携を強化し、学生と意見交換などを行う予定です。大学生や高校生など若い世代の人の意見を聞きながら、住み続けたいと思ってもらえるまちづくりに取り組んでいきます。

Q コンパクト・プラス・ネットワークはどのようなものなのか。

A コンパクト・プラス・ネットワークとは、国が2050年を見据えた国土づくりの理念や考え方を示したもので、市民の利便性の向上を目的に、医療・福祉・商業などの生活サービス施設を集約し、公共交通などで、各拠点や施設をつなぐまちづくりの考え方です。

Q コンパクト・プラス・ネットワークは、都市計画区域内に、商業施設などを集約する計画になっているが、その他の地域は利便性が悪くなるのではないかと。

A この計画は商業施設や医療施設などがないよう、市街地の人口密度を維持するものです。今ある施設を維持し、市民の皆さんが利用し続けられるよう、まちづくりを進めていきます。



Q 庄原の産業といえば農業、その中でも水稲はとても大事である。大規模農家への支援が中心になっていると思うが、小規模農家への対応をどのように考えているのか。
A 小規模農家への支援として、がんばる農業支援事業などの施策を推進しています。国に対しても、小規模農家の皆さんに、しっかりと目を向けていただくよう、要望を行っていきます。

Q 公営住宅は、老朽化が進んでいる施設が多くあるが、公営住宅の整備は、どのように進めているのか。

A 市は公営住宅等長寿命化計画を策定し、老朽化した住宅の建て替えなどを行っています。現在は、市内2カ所建て替えを実施しており、この計画に基づき改修などを進めています。

地域包括ケアシステム

Q 認知症になった人を家族あるいは地域で支えていくのが困難な場合がある。そういった時に支援ができる体制を整えてほしい。
A 市の包括支援センターでは、本人の意思や家族の希望、経済的なことも含めて相談・支援を行っています。状況により支援はさまざまですので、その人に合った支援となるよう対応しています。

Q 地域では高齢者のみの世帯が増えている。認知症の一人歩きなどもあり、地域がこういった世帯にどこまで関わってよいか分からない状態である。
A 市は、本庁と各支所に包括支援センターを設置しています。包括支援センターでは、認知症などの困りごとの相談やその家族への支援など、専門の職員が対応していますので、ご相談ください。

Q 地域包括ケアシステムは高齢者だけの話ではない。子どもから大人まで、お互いに支え合うことが本

A 地域包括ケアシステムとは、地域全体での支え合いづくりを指します。これを進めるに当たり、地域

Q 地域包括ケアシステムは高齢者だけの話ではない。子どもから大人まで、お互いに支え合うことが本

最後に

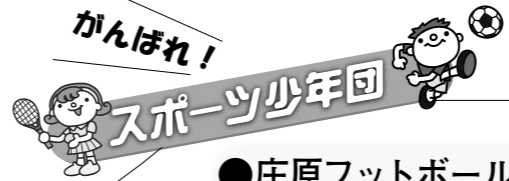
市政懇談会の最後に、木山市長は次のとおりまとめました。

今回の市政懇談会では、市の人口減少が進む中、まちづくりをどのように進めていくか、これを市だけでなく地域の皆さんと議論し、共有しながら進めていきたいと思いい、今回のテーマを提案させていただきました。

庄原市の人口は減少していますが、移住・定住者増加に向け、市の制度を活用し、各自治振興区でもさまざまな取り組みが行われ、実績が上がっている状況もあります。

人口減少・少子高齢化対策は、大きな課題でありますが、市と市民が協力していくことで、人口減少を抑制することができると考えています。

人口減少対策は「来年・再来年から始めればよい」ということではなく、少しでも早くから着手するという姿勢で、コンパクト・プラス・ネットワークの考え方も頭に入れながら、これから取り組んでいきたいと考えています。今後も市民の皆さんと一緒に誇れるまちづくりに努め、庄原いちばんづくりを進めていきたいと思いいますので、よろしくお願います。



庄原フットボールクラブ U-12

庄原フットボールクラブU-12は、昭和52年(1977年)に「庄原サッカースポーツ少年団」として設立しました。現在は未就学児から小学6年生の合計25人で活動しています。月・水曜日の18時30分から練習をしております、土・日曜日にはいろいろな大会に参加しています。サッカーの技術習得をはじめ、自立した行動ができるよう自分のことは自分でできるようにしています。保護者や関係者に感謝をしながら、少しでもサッカーが上手になって喜んでもらえるように頑張っています。随時、団員を募集しています。



興味のある人は、いつでも見学に来てください。体験でボールを蹴ってみたい人も大歓迎です。代表 上尾達也 監督 倉岡喜史

営農指導員のワンポイントアドバイス

このコーナーは、営農指導員から農業のちょっとしたコツをお知らせしていきますが、今回は作った野菜などを出荷できる「産直市」を紹介していきます。

食彩館しょうばらゆめさくら「朝どり市」へ出荷してみませんか？

食彩館しょうばらゆめさくらにある農産物直売所「朝どり市」では、市内で生産された新鮮な農産物や、こだわりの加工品などを販売しています。庄原産の安全・安心な商品は、その新鮮さも相まって消費者の皆さんから大人気です。価格は、生産者が自ら決めることができ、商品に貼るバーコードに生産者の名前が記載されます。「朝どり市」では、現在出荷者を募集しています。

【朝どり市】 営業時間 8時30分〜16時 定休日 毎週火曜日、12月31日〜1月3日

問い合わせ 農業振興課農業振興係 ☎0824-73-1131



「朝どり市」へ出荷するには まずはJAひろしま庄原中央アグリセンターにお問い合わせください。入会手続きや出荷方法についてご案内します。入会金 5千円 販売手数料 売上げの20% 商品の搬入など 7時〜8時に、「朝どり市」へ直接搬入してください。また、16時以降、売れ残りの引き取りが必要です。出荷に関する問い合わせ 農産物直売所運営協議会事務局 JAひろしま庄原中央アグリセンター ☎0824-72-1144

まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



花Hanaマーケット 実行委員会

活動内容 花Hanaマーケットの開催 私たちは、世代に関わらず誰でも出店、参加できる「花Hanaマーケット」を開催しており、楽しみながら地域活性化を促し、応援しているチームです。

花Hanaマーケットは、年に2回開催しており、手作り雑貨や食べ物・飲み物のお店が集まります。地域住民からの参加を募り、にぎわいの場の形成や交流機会の提供、習い事・音楽・踊りなどのサークル活動をしている人々の発表の場となっています。

県立広島大学の学生も参加し、楽しく交流しながら活動しています。11月にはキッチンカーやハンドメイド雑貨の販売、ステージでのイベントを開催しますので、皆さんの参加をお待ちしています。

とき 11月12日(日) 10時〜15時(小雨決行・大雨中止) ところ 庄原総合体育館隣 スポーツ広場 【問い合わせ】 花Hanaマーケット実行委員会代表(担当:山本) ☎080-8232-3259

市民活動団体登録をしませんか？ 市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、自治定住課自治振興係(☎0824-73-1209)まで。

庄原が好き



比和町での暮らしを楽しんでいる 石田 雅俊さん

このコーナーでは、人と人とのつながりや暮らしのストーリーを、シリーズで紹介していきます。まちを知り、地元の新魅力を発見すること、人を、まちをもっと好きになりますように。

妻の祖父に憧れて 本年1月、横浜市から比和町に移住し、地域の人たちと助け合いながら暮らす石田さんに、話を聞きました。

広島市で生まれ育った私は高校卒業後、バンドデビューを目指して横浜市に移り住みました。当時はとにかくお金がなかったのでもさまざまな仕事をしました。最近の2〜3年間は、介護職員や植木屋のランチチャイブ店の店長として、休みなく働いていましたが、忙しい日々と関東の物価の高さに疲れてきていました。

そんな生活をしていたある朝、妻の祖父が突然亡くなったと連絡がありました。祖父は比和町で暮らしており、92歳になっても昼は元気に草刈りをして家を守り、夜は少しお酒を飲んで休む、という生活をしていました。介護の仕事でいろいろな高齢者の人

生を見てきた経験と、自分の生き方や最後を考えた時、自然のまま生きた祖父の一生に憧れました。そして、空き家になっていった妻の祖父の家に、移住することを決めました。比和での暮らし 本年1月、妻と一緒に横浜市から比和町に移り住みました。仕事は何も決まっていませんでしたが、町内の介護施設に突撃で電話をし、採用してもらうことができました。また町内の植木屋人と知り合うことができ、今は一緒に仕事をさせてもらっています。比和で暮らしてみても、都会と比べると不便なところはたくさんありますが、その不便さも含めての田舎暮らしだと思っています。だからこそ近所や地域の人たちの助けがないと生きていけません。地域の皆さんは、私たちが移り住んだことを本当に喜んでくれて、可愛がってくれたので、お願いごとやお誘いには応えたいと思っています。地域のお祭りなどに来る人が増えるように盛り上げていきたいですし、今後は比和の魅力を発信していくことを考えています。問い合わせ 自治定住課自治振興係 ☎0824-73-1257

なごみま★ロショット



難波 紗菜ちゃん(三日月町) R2年12月3日生まれ 父母より: 弟が生まれてお姉ちゃんになったね。健やかに優しいお姉ちゃんになってね。

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データも可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・お子さんへのメッセージを添えて、行政管理課または各支所総務室まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

タイムスケジュール(予定)

とき	内容
9時30分 ～9時55分	・ウエルカムステージ (庄原幼稚園によるステージ発表)
10時 ～11時10分	・開会・オープニング ・沿線自治体 PR イベント ・徳永ゆうきさん一日駅長任命式
11時10分 ～11時45分	・臨時記念列車「ノスタルジー」お出迎え (備後庄原駅に11時28分到着)
12時30分 ～15時	・庄原格致高校吹奏楽部 ・徳永ゆうきさんのステージ ・西城紫水高校神楽部
15時	・閉会

第22回庄原駅前フェスタ

とき 10月21日(土)

ところ JR備後庄原駅、駅周辺

司会 西田 篤史さん
松本裕見子さん

内容

- ・臨時記念列車ノスタルジーのお出迎え(くす玉割り)
- ・徳永ゆうきさんを一日駅長に任命し、ステージとトークショー
- ・地元団体のステージイベント
- ・地元団体、沿線自治体による出店
- ・鉄道模型店・パネル展
- ・元JR職員による駅周辺の鉄道歴史探索

主催 庄原市、庄原駅周辺地区まちづくり協議会



【臨時記念列車「ノスタルジー」】
キハ47系、2両編成。
昭和30年代～40年代の、懐かしい国鉄色に塗装した気動車で、岡山方面で運行している。
当日はお出迎えを実施。

大阪府出身。平成24年「NHKのど自慢チャンピオン大会」でグラウンドチャンピオンに輝く。
翌年CDデビューし、平成26年「第56回輝く!日本レコード大賞」で新人賞を受賞。歌手として活躍する傍ら、「撮り鉄」として鉄道写真の撮影を趣味とするなど、鉄道ファンとして知られている。



【徳永ゆうきさん】

芸備線(広島 - 備後庄原間)開業100周年 第22回庄原駅前フェスタを開催します

地域交通課 地域交通係 ☎0824-73-1156
都市整備課 市街地整備係 ☎0824-73-1115



芸備線(広島 - 備後庄原間)が大正12年の開業から今年で100周年を迎えます。これに合わせ、駅周辺のにぎわいやJR芸備線のさらなる利用促進に向けた機運醸成につなげていくため、庄原駅周辺地区まちづくり協議会が開催する「第22回庄原駅前フェスタ」で開業100周年を祝います。
ぜひ会場にお越しいただき、皆さんで開業100周年を盛り上げましょう。

芸備線(広島 - 備後庄原間)開業100周年の歩み

- 大正12年(1923年) ● 芸備鉄道が備後庄原駅まで延伸運行開始①
- 昭和8年 ● 芸備鉄道買収により備後庄原駅が国有鉄道駅に
- 昭和12年 ● 国鉄「芸備線」が誕生
- 昭和20年 ● 原爆投下による避難列車第1便が備後庄原駅に到着
- 昭和28年 ● 広島 - 米子間 木次線經由週末快速「ちどり」運行開始
- 昭和37年 ● 準急「しらぎり」「たいしゃく」運行開始②
- 昭和55年 ● 芸備線に新型気動車「キハ40・47系」運行開始③
- 昭和62年 ● 国鉄分割民営化になる
- 平成8年 ● 芸備線(落合 - 三次間)に「キハ120形」運行開始④
- 平成14年 ● 備後庄原駅が簡易委託駅となる⑤
- 平成19年 ● 急行「ちどり」「たいしゃく」廃止
- 平成30年 ● 芸備線が豪雨災害により運行休止
- 令和元年 ● 芸備線全線復旧 運行を再開⑥
- 令和2年 ● 快速「庄原ライナー」運行開始
- 令和3年 ● 庄原市交通交流施設(備後庄原駅)駅前ロータリー、駅舎の供用開始⑦
- 令和3年 ● 芸備線カーブ号運行開始⑧
- 令和5年(2023年) ● 芸備線(広島 - 備後庄原間)開業100周年



列車に乗って会場にお越しください!

当日列車に乗って会場にお越しいただいた人へ、記念品をプレゼントします。
ぜひ、列車に乗って会場にお越しください!

イベント当日は、臨時便の運行や市街地循環バス「ひまわりバス」の無料運行も行います。

当日のおすすめダイヤ

広島方面から

行き

9時	10時	11時	11時	11時	11時	11時	11時	11時	11時
37分	3分	28分	24分	21分	16分	12分	9分	5分	3分
広島駅発	三次駅発	備後庄原駅発	三次駅発	山ノ内駅発	七塚駅発	備後三日市駅発	備後庄原駅発	備後庄原駅発	備後庄原駅発

記念列車「ノスタルジー」

10時52分	11時52分	11時52分	11時52分	11時52分	11時52分	11時52分	11時52分	11時52分	11時52分
三次駅発	山ノ内駅発	七塚駅発	備後三日市駅発	備後庄原駅発	備後庄原駅発	備後庄原駅発	備後庄原駅発	備後庄原駅発	備後庄原駅発

西城方面から

行き

9時57分	9時57分	9時57分	9時57分	9時57分	9時57分	9時57分	9時57分	9時57分	9時57分
備後庄原駅発	備後西城駅発	備後落合駅発	備後落合駅発	備後落合駅発	備後落合駅発	備後落合駅発	備後落合駅発	備後落合駅発	備後落合駅発

帰り

13時38分	14時14分	14時38分	16時7分	16時7分	16時7分	16時7分	16時7分	16時7分	16時7分
備後庄原駅発	三次駅発	三次駅発	広島駅発	広島駅発	広島駅発	広島駅発	広島駅発	広島駅発	広島駅発

記念列車「ノスタルジー」

15時28分	16時1分	16時5分	17時30分	17時30分	17時30分	17時30分	17時30分	17時30分	17時30分
備後庄原駅発	三次駅発	三次駅発	三次駅発	三次駅発	三次駅発	三次駅発	三次駅発	三次駅発	三次駅発

帰り

15時28分	15時53分	16時12分	16時12分	16時12分	16時12分	16時12分	16時12分	16時12分	16時12分
備後庄原駅発	備後西城駅発	備後落合駅発	備後落合駅発	備後落合駅発	備後落合駅発	備後落合駅発	備後落合駅発	備後落合駅発	備後落合駅発

地域デイホーム活動をご紹介します (大佐村ふれあいの里)

西城町大佐地域では、大佐村ふれあいの里が平成11年から地域デイホーム活動を開催しています。8月27日には、第123回目となる地域デイホームが開催され、地域の高齢者14人が参加しました。

当日は、最初に血圧測定などの健康チェックが行われ、この地域で恒例の参加者全員での合唱を行った後、体操指導者の田村千恵子さんを講師として迎え、体操が行われました。

体操中は、参加者同士で談笑し合うなど、和気あいあいとした雰囲気でした。

また体操後には、参加者に弁当が配られ、食事をしながら会話を楽しみ、互いに交流を楽しんでいました。



参加者全員で合唱



(参加者の声)

地域の人が集まって話をする機会が少ないため、こうした集まりの場は貴重でうれしい

和気あいあいとした雰囲気で居心地が良い。食事を一緒にしながら話をするのがとても楽しい

普段、家にいても体を動かすことがないので、こういった地域デイホームで体操することで元気になれる

地域デイホーム活動運営者の声



大佐村ふれあいの里代表
坂本 節子さん

- Q. 123回も継続して開催できる運営の工夫や秘訣は？
- A. みんなの協力があってこそ続けられています。自分だけでなく、老人クラブも協力してくれて、参加への声掛けをしてくれています。開催当日の運営も、多くの方が送迎や食事作りなどに協力してくれて、運営の体制が整っていることが長く続く理由だと思います。
- Q. 地域デイホーム活動のやりがいや大変なことは？
- A. やりがいは、たくさんの方が参加してくれることです。地域デイホームは女性の参加が多い印象ですが、私たちの地域は男性も多く参加してくれています。一方で、期待に応えるための活動内容づくりはとても大変です。マンネリ化しないように工夫していますが、活動内容の構成に悩むことは多々あります。
- Q. 今後地域デイホームを立ち上げようと考えている人へのアドバイスをお願いします。
- A. 多くの人や団体に関わってもらい、協力して運営していくことが大事だと思います。

庄原市地域デイホーム活動支援事業補助金

市は、地域デイホーム活動を支援するため、補助金を交付しています。

■補助対象

市内で地域デイホーム活動を実施する自治振興区などの公共的団体

■補助要件

在宅の65歳以上の高齢者などが5人～30人程度参加し、4時間程度、地域デイホーム活動をする

※庄原市地域住民グループ支援事業実施要綱に規定する事業（小地域サロン・生きがい創造型サロン）は補助対象外

■補助金額

▶基本助成 4千円×開催回数 ▶参加人数割助成 400円×延べ参加者数

▶準備助成 3万円（新規会場1回限り）

■申請に必要な書類

収支予算書、参加者名簿、団体の規約など

※予算には限りがあり、補助金を交付できない場合があります。事前に高齢者福祉課へご相談ください。

元気の源!

みんなで楽しく地域デイホーム活動



高齢者福祉課地域包括支援センター係
☎ 0824-73-1165

市は、健康寿命の延伸や地域福祉力の向上を図り、高齢者の身近な集まり場づくりを推進するため、地域デイホーム活動やサロン活動などの取り組みを支援しています。今回はその取り組みの一つである地域デイホーム活動についてご紹介します。

地域デイホーム活動とは

集会所や自治振興センターなどに集まり、体操やレクリエーションをして、介護予防活動を行うものです。5～30人くらいの小さい規模で集まり、気軽に会話を楽しんだり、運動をしたりしています。

市内の地域デイホームの状況

現在、市内で地域デイホーム活動を実施している団体は31団体です。活動の頻度や内容は団体によって異なります。地域デイホーム活動への参加を希望する人は、実施団体へお問い合わせください。



みんなで体操する様子

庄原	本村地区社会福祉協議会	東城	八幡自治振興区
	峰田自治振興区		東町自治会
	敷信自治振興区		田森自治振興区
	北自治振興区		永田ふれあい自治会
西城	NPO法人癒しの家 苦屋(花桃の里)	口和	金田自治会
	油木自治会 油木やすらぎ広場		竹地谷自治会
	五日市ひまわりの会		向泉自治会
	栗・平子夢ひろば	高野	大月自治会
	大屋ふれあいサロン		湯川老人クラブ
	大佐村ふれあいの里		南老人クラブ
	大戸自治会 大戸ふれあい広場		下門田ゴールドクラブ
	中野1区自治会		ひろしま農業協同組合 庄原地域本部
	八鳥ふれあいサロン		ひろしま農業協同組合 庄原地域本部
	入江自治会		総領
八針落合自治会			
NPO法人癒しの家 苦屋(比婆の里)			
明神町明寿会			

10月16日(月)から22日(日)までは

「行政相談週間」です

行政相談ってなに？

あなたの毎日の暮らしの中で、行政(国・県・市)について、「こんなことで困っている」「こうしてほしい」「相談先や制度が分からない」などの相談に応じる制度です。

- 例)
- 道路に横断歩道がなくて危ないので設置してほしい
 - 困りごとがあるけどどこに相談していいか分からない
 - 行政の手続きがよく分からない



市では、総務大臣から委嘱を受けた7人の行政相談委員が相談を受け付けています。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご利用ください。

私たち
行政相談委員が
ご相談を
お受けします！

- ① 自宅電話番号
- ② 10月以降の定例相談日
- ③ 定例相談場所

【地域】**庄原**

みよし かずひろ
三吉 和宏

- ① 0824-72-4837
- ② 毎月第3木曜日 13時～15時
- ③ 庄原市ふれあいセンター ☎0824-72-7120

【地域】**西城**

きやま てるお
木山 輝雄

- ① 0824-82-2869
- ② 10月19日・12月21日・2月15日 13時30分～15時30分
- ③ 西城支所 ☎0824-82-2124

【地域】**東城**

いわもと みつお
岩本 光雄

- ① 08477-5-0422
- ② 11月16日・12月21日・1月18日・3月21日 13時30分～15時30分
- ③ 東城支所 ☎08477-2-5121

【地域】**口和**

おがさわら けいじ
小笠原 圭二

- ① 0824-87-2304
- ② 11月24日・1月26日・3月22日 9時30分～11時30分
- ③ 口和保健福祉センター ☎0824-89-2320

【地域】**高野**

いのうえ きよのり
井上 清憲

- ① 0824-86-2732
- ② 10月10日・12月12日・2月13日 13時～15時
- ③ 高野支所 ☎0824-86-2115

【地域】**比和**

わかばやし たかし
若林 隆志

- ① 0824-74-6838
- ② 12月5日・2月6日 13時30分～15時30分
- ③ 比和自治振興センター ☎0824-85-2600

【地域】**総領**

はると まさひろ
春田 正治

- ① 0824-88-2303
- ② 毎月第2水曜日 9時～11時
- ③ 総領保健福祉センター ☎0824-88-3063

※都合により、日程を変更する場合があります。
※定例相談日以外にも相談できます。事前に行政相談委員へご連絡ください。

総務省でも行政相談を受け付けています

総務省行政相談センター きくみみ広島 (中国四国管区行政評価局)
広島市中区上八丁堀6-30 ☎082-222-1100

まぐみみ広島



総務省行政相談センター

庄原市立地適正化計画に係る 届出制度が始まります

都市整備課市街地整備係 ☎0824-73-1115

庄原市立地適正化計画の運用に伴い、都市計画区域内(庄原・西城・東城の一部地域)で、開発行為などを行う際は、新たに届出が必要となる場合があります。この制度は、住宅や誘導施設(医療・福祉施設・商業施設など)の整備、または施設の休廃止の状況を把握し、助言などを行うことで、にぎわいのあるコンパクトなまちづくりを推進していくためのものです。

対象となる行為

開発行為(建物を作るための造成工事)や建築工事(建物を作る工事)など

届出の期限

工事着手の30日前

その他

立地適正化計画の内容や、各種届出に関する詳細は、都市整備課へ問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。



【新たに届出が必要な区域】

区域	住宅などの開発・建築	誘導施設の開発・建築	誘導施設の休止・廃止
都市計画区域内	届出必要	届出必要	届出不要
居住誘導区域内	届出不要	届出必要	届出不要
都市機能誘導区域	届出不要	届出不要	届出必要



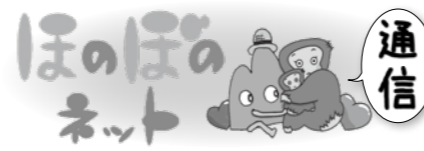
市内のコミュニティ組織が、宝くじを財源とするコミュニティ助成事業の採択を受け、備品を整備しました。この事業は、地域コミュニティ活動の促進とその健全な発展を図ることを目的に、一般財団法人自治総合センターが行う事業で、地域のコミュニティづくりに役立てられています。

(この事業を活用して整備した備品には「宝くじ」のマークを取り付けています)

実施団体名	整備備品	事業実施の成果	上段:助成金 下段:事業費
戸郷自治会 (写真①)	テーブル、イス	床に座ることができない高齢者も自治会活動に参加でき、コミュニティ活動の促進が図られ、地域の連帯感に基づく自治意識の醸成が期待できる。	2,200,000円 2,200,275円
総領自治振興区 (写真②)	ワンタッチテント	屋外で行うイベントなどにおける雨や日光を避け、バザーや休憩所として活用することができ、多くの人が集える環境が整えられる。	1,100,000円 1,103,850円

宝くじの助成金で地域活動に必要な備品を整備 (一般コミュニティ助成事業) 「コミュニティ助成事業で地域づくり」(令和5年度実施事業)

自治定住課自治振興係 ☎0824-73-1209



「庄原ほのぼのネットアプリ」をご利用ください!

ほのぼのネット(庄原市子育て世代包括支援センター) ☎0824-73-1214

本市では、電子母子手帳アプリ「庄原ほのぼのネットアプリ」のサービスを行っています。このアプリは、既存の母子健康手帳と併用して使うことができるもので、妊娠期からの記録をグラフで表示し、子どもの成長を一目で確認することができます。情報の共有もできるので、家族で子どもの成長を見守れます。

また、子育て講座や地域のイベントの開催案内、子育て支援制度のお知らせ、育児・生活に関する情報を、アプリで随時通知しています。

子育て講座や母子健康手帳の交付など、アプリからオンライン予約ができますのでご利用ください。

育児や仕事で忙しい人でも、都合の良い時間に開催状況をチェックし、予約・入力ができる便利なアプリです。ぜひご利用ください。



アプリダウンロード

<https://www.mchh.jp/login> (またはQRコードから)



【フリー育児相談のオンライン予約】 ※オンラインでの予約が難しい場合はご相談ください。

とき 11月14日(火)10時~12時 ところ 庄原ひだまり広場

予約受付期間 10月11日(水)~11月10日(金)

予約方法

1. アプリ下部の「地域の子育て情報」から「子育てイベント」をタップ
2. 「カテゴリーからサービスを探す」をタップ
3. 参加したい内容を選択し、希望日時を選択、詳細を確認し「Web予約をする」をタップ

安心・安全な毎日のために

秋の全国火災予防運動が始まります!

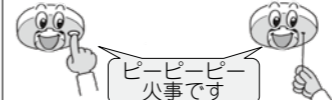
秋の全国火災予防運動が11月9日~15日の一週間、全国各地で実施されます。この運動は、火災の起こりやすい時季を迎えるに当たり、一人一人に火災予防を意識してもらうことを目的としています。この運動を契機に、防火意識を高めましょう。

住宅用火災警報器を適切に維持管理しましょう

住宅用火災警報器の設置は消防法により義務化されています。「正しい場所に設置されているか」「正常に作動するか」「機器が故障していないか」確認しましょう。

作動確認の方法

火災警報器のボタンを押し(ひもを引き)以下のような音が鳴れば正常です。



音が鳴らない場合は・・・
▶電池が正しくセットされているか確認してください。
▶それでも改善しなければ、「電池切れ」または「機器が故障」しています。電池または機器を交換しましょう。

屋外で火を取り扱うことは原則禁止です!

これらの行為をしていませんか?
▼家庭ごみを空き地や庭で焼却
▼庭木や山の落ち葉・枯れ草を焼却
▼たき火の後始末をしない、その場を離れる

屋外で火を取り扱うことは、消防法・火災予防条例で厳しく制限され、廃棄物処理法では「禁止行為の例外」を除いて禁止されています。

禁止行為の例外

- 暖を取るためのたき火
- キャンプファイヤー、バーベキュー
- 農業・林業・漁業を営むためやむを得ないもの
- (あぜ草や下草の焼却など)
- 風俗習慣または宗教上の行事(どんど・しめ縄の焼却など)
- 公共団体が施設管理を行うために必要なもの(河川敷の草焼きなど)

認められた行為でも、風の強い日・乾燥注意報発表時など火災の発生しやすい気象状況では、屋外での火の取り扱いを中止してください。大切な命や財産を火災から守るためには、一人一人の心掛けが大切です。

備北消防公式

YouTubeチャンネル
続々、動画投稿中!



備北消防 Youtube

業務内容や市民の皆さんに役立つ情報などを、随時投稿しています。ぜひご覧ください!

10月は「骨髄バンク推進月間」です

保健医療課医療予防係 ☎0824・73・1155

骨髄バンクとは

骨髄バンクは、移植を希望する人のために「骨髄・末梢血管細胞を提供したい」という人をドナーとしてあらかじめ登録し、移植を希望する人の白血球の型と適合したときに提供してもらうシステムです。

骨髄・末梢血管細胞移植は、白血病や再生不良性貧血などによって、正常な造血が行われなくなってしまう患者への有効な治療法です。日本骨髄バンクに登録されている、骨髄移植を必要とする患者は、全国で16277人(県内23人)です。(7月末日現在)

しかし、移植を行うためには、患者とドナー(骨髄を提供する人)の白血球の型(HLA型)が一致する必要があります。その確率は、兄弟姉妹間で4人に1人、非血縁者間で数百人~数万人に1人のため、ドナー候補者が見つからず、移植を受けられない人が数多くいます。

一人でも多くの患者に移植の機会が確保されるよう、骨髄バンクへのご登録をお願いします。

詳しくは「日本骨髄バンク」へお問い合わせください。

あなたにしか救えない命があります。



ドナー登録は18歳から54歳まで

https://www.jmdp.or.jp



詳しくは、保健医療課までお問い合わせください。

【骨髄ドナー助成金の問い合わせ】

保健医療課医療予防係

☎0824・73・1155

【骨髄移植などの問い合わせ】

日本骨髄バンク

☎03・5280・1789

【骨髄バンクホームページ】

https://www.jmdp.or.jp

浄化槽は

きちんと使って

きれいな水に

10月は浄化槽月間です!

3つの約束を守ってね
●保守点検 ●清掃 ●法定検査



3つの維持管理

①保守点検

浄化槽の機能を正常に保つため、機械類の点検調整や修理、消毒剤の補充などを行います。

②清掃

浄化槽内に溜まった汚泥の抜き取り、機器類の洗浄と清掃をします。

③法定検査

浄化槽の処理機能が十分に発揮されているか、保守点検や清掃を基準どおりに行っているか、放流水の水質が基準を満たしているかなどについて、指定検査機関が検査します。

浄化槽の適正な維持管理を

浄化槽は、トイレや台所などから出る排水を微生物の働きによってきれいにし、川や海に放流するための設備です。浄化槽で水をきれいにするために、微生物が働きやすい環境を整え、その環境を保つことが大切です。使用上の注意を守るとともに、【保守点検】【清掃】【法定検査】の3つの維持管理を正しく行い、きれいな水環境を守りましょう。(3つの維持管理は、浄化槽法で義務付けられています)

使用上の注意

- ▼送風機(ブローア)の電源は切らない
- ▼水に溶けない紙は流さない
- ▼分離すすは定期的(1カ月に1回以上)に清掃する

問い合わせ 下水道課管理係
☎0824・73・1175

社会
福祉課

恒久平和を願って

戦没者追悼式並びに平和祈念式典

戦没者に哀悼の意を表すとともに、恒久平和を祈念する「令和5年度戦没者追悼式並びに平和祈念式典」を8月23日、庄原市民会館で開催し、市民や遺族など346人が参加しました。

式辞で木山耕三市長は「戦争は尊い命のみならず、家族の希望や絆を奪い、残された人たちの心と人生に大きな傷跡を残す、決して繰り返してはならない歴史である。受け継がれてきたこの平和への思いを次の世代へつなげていきたい」と述べました。

式典では、追悼吟詩、口本の会による朗読、高小学校の児童による「ふるさと」などの合唱、庄原格致高校吹奏楽部による演奏が披露されました。

平和の誓いでは、庄原小6年の徳永綾里さんとイスラム・シャイラさんが「私たちの小さな一歩が、平和と笑顔であふれる未来へとつながることを信じて、行動し続けることを誓います」と述べました。

参加者は祭壇に献花を捧げ、2923人の戦没者の御霊を追悼するとともに、恒久平和を祈りました。



平和の誓いを述べる徳永さんとイスラムさん



参加者が献花



式典の様子

商工
観光課

庄原よいこ祭

第41回庄原よいこ祭

完全復活！



多くの人でにぎわう会場

8月26・27日、41回目となる「庄原よいこ祭」が開催されました。26日は市役所周辺をメイン会場に、神楽などのステージイベントや飲食を中心とした出店、ヤマメのつかみ取りなどが行われ、家族連れなど1万人を超える人が訪れました。

恒例のパレードでは、33団体約1600人が参加し、熱気に溢れた踊りや演奏などを披露。今回のテーマである「完全復活」を象徴するものとなりました。

27日には庄原市民会館で第50回市民芸能祭が開催され、市民団体による発表、作品展示、花展などが行われました。

参加者は「子ども向けのイベントがたくさんあり、家族で楽しむことができた。パレードも盛り上がっていて、丸一日楽しめた」と笑顔で話しました。

教育
指導課

英語力の向上を目指す

イングリッシュ・キャンプ in 庄原



ALTと英語でやり取りをする生徒

8月7日、市内の中学1～3年生の生徒を対象に、イングリッシュ・キャンプを総合体育館で実施しました。

これは、ALT（外国語指導助手）と英語で活動することで、国際感覚を養ったり、これまでに習得した英語を使ったコミュニケーション能力を生かしたりすることを目的に、毎年実施しているものです。

今回は16人の生徒が参加し、7人のALTとグループワークなどを通して自然な英語に触れました。

グループワークでは「ふるさと庄原の夏祭り」と題して、屋台の食べ物やお祭りのできる遊びなどについて、ALTと英語でやり取りをしました。

参加した生徒は「庄原のお祭りについて英語で紹介することができた。イングリッシュ・キャンプに参加したことで、もっと英語を聞いたり、話したりしたいと思った」と話しました。



脂質異常症を知ろう

脂質異常症とは

血液中の脂質の値が基準値を超えた状態を脂質異常症といいます。脂質の異常には、LDL コレステロール、HDL コレステロール、中性脂肪の血中濃度が関係しています。

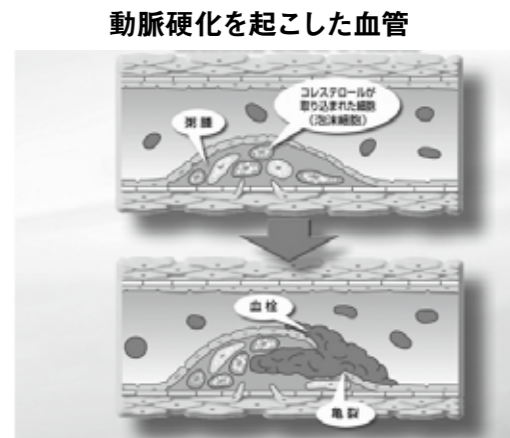
コレステロールは、人の細胞膜や消化吸収に必要な胆汁酸、ホルモンの基となる重要な物質です。また中性脂肪は、エネルギーとして貯蔵されたり、保温、外部からの衝撃を和らげたり、内臓を固定するなど、体内で重要な役割を果たしています。

脂質は重要な役割を持っているため、少なければいいというわけではありません。少なすぎず多すぎず、適正な濃度を維持することが大切です。

脂質異常症がもたらす動脈硬化とは

血液中にコレステロールなどの脂質が多い状態が続くと、血管壁に余分な脂が沈着し、プラーク(粥腫)と呼ばれる塊ができます。プラークは柔らかくて壊れやすいものですが、比較的短期間で血管壁にたまりやすい特徴があります。これが続くと時間の経過とともに血管の壁がどんどん分厚くなり、血管が詰まりやすい状態になります。

このような状態を「動脈硬化」と言います。動脈硬化を起こした血管では、血栓が詰まりやすくなり、脳動脈が詰まれば脳梗塞、心臓の冠動脈が詰まれば心筋梗塞、下肢の動脈が詰まれば急性動脈閉塞症を発症します。



動脈硬化を進行させないためには、早期に脂質異常症を改善する必要があります。

脂質異常症を予防するために

脂質異常症は、病気の症状が見えにくい病気ですが、体内の血管ではゆっくと動脈硬化を進め、突然、心筋梗塞や狭心症、脳梗塞などを引き起こす恐れがあります。脂質異常症を予防するために生活習慣の改善を心掛けましょう。

脂質異常症予防のための生活習慣の改善

1	禁煙し、受動喫煙を回避する	5	食塩を多く含む食品の摂取を控える
2	過食を抑え、標準体重 ^{*1} を維持する	6	アルコールの過剰摂取を控える
3	肉の脂身、脂質の多い食品の摂取を抑え、魚類、大豆製品を増やす	7	有酸素運動を毎日30分以上行う
4	野菜、果物、未精製穀類 ^{*2} 海藻の摂取を増やす		

※1 標準体重:身長(cm)/100×身長(cm)/100×22で算出
 ※2 玄米、大麦、オーツ、ライ麦など精製されていない穀類



保健医療課健康推進係 ☎ 0824-73-1255



飼養管理技術の高さを示す

第1回ひろしま農協庄原地域畜産共進会・9/5

No.4

旧庄原家畜市場で「第1回ひろしま農協庄原地域畜産共進会」が開催され、市内から44頭（肉用種34頭、乳用種10頭）出品されました。共進会は、出品牛について改良の成果やその優秀性を競うもので、発育や資質、品位などから評価をされます。

肉用種種牛の子牛の部では藤元晃一さん（高野町）、成牛の部では川上喜久（口和町）さん、乳用種種牛の未経産牛1区では才木敏希（峰田町）さん、2区では和田慎吾（東城町）さんの出品牛が首席を獲得しました。

上位入賞した出品牛は、10月17日に開催される「広島県畜産共進会」に出場し、県内各地から選抜された牛と競います。



▲審査の様子

磯の生き物とふれあい体験

宮島水族館から磯の生き物たちがやってくる！・8/20

No.6

比和自然科学博物館で、夏の特別企画として公開講座「宮島水族館から磯の生き物たちがやってくる！」が開催されました。本年度7回目となった今回、午前・午後2回の講座に74人が参加しました。

初めに、宮島水族館スタッフが瀬戸内海的环境とその海辺に生息する生き物について説明し、巻貝やカニを使った実験観察が行われました。その後、小型のサメやカブトガニ、ヒトデなど約20種の生き物たちと直接触れ合う体験学習を行いました。

参加者は、磯の生き物たちを実際に触ったり持ち上げたりしながら「カブトガニは思ったよりも重たく、固いカブトをかぶったエイみたいで格好良かった」と話し、講座を楽しんでいました。



▲恐る恐るカブトガニに触る参加者

親子の触れ合う一日に

東城スマイル子どもまつり・8/20

No.3

「東城スマイル子どもまつり」が東城自治振興センターで開催され、約270人が参加しました。

このイベントは、東城地域の子育て支援センター・保育所・放課後児童クラブの職員や、子育て応援団、民生委員、子育て推進員などで構成する「東城スマイル実行委員会」が、子育ての喜びと地域での支援の輪を広げることを目的に開催しました。

参加した子どもたちは、マスコットキャラクターと「ジャンボリミッキー」を踊ったほか、全国で活動する劇団バクの人形劇「ふんぶく茶がま」を観賞しました。うどんの販売やもの作り・あそびコーナーなどもあり、親子で思い思いにイベントを楽しんでいました。



▲あそびコーナーで楽しむ参加者

地域の新鮮野菜いただきます！

ヒバゴン食堂・8/27

No.5

西城自治振興センターで、子どもから高齢者まで誰でも利用できる「ヒバゴン食堂」が開かれ、西城町産の新鮮な野菜をたっぷり使った食事が振る舞われました。

これは、庄原市社会福祉協議会西城地域センターが共同募金事業の一環として行うもので、「ひとりぼっちに「しない・させない」まちづくり」を目的に実施する「地域食堂」です。

当日は、事前予約をした34人が、ズッキーニのスパゲティ、ヒバゴンネギのオムレツ、トマトジュースを堪能しました。

参加者は「新鮮な野菜が見た目も鮮やかにおいしく調理されていた。たくさんの人の笑顔を見ながら楽しく食事ができ、心も体も満たされた」と話しました。



▲談笑しながら食事を楽しんだ

◆子どものアカウントを管理、保護しましょう
子どものゲーム利用を管理、保護する機能「ペアレンタルコントロール」

トラブルを防ぐためのポイント

親の管理が甘かったことは認めるが、息子は課金している認識がなかったし反省していて、もうしないと誓っている。
返金してもらえないだろうか。

ある日、携帯電話代金が高額になっていることに気づき調べてみると、13歳の息子が使用しているスマートフォン利用額が10万円を超えていた。本人に確認すると「夏休み中にスマートフォンでオンラインゲームをしたときメッセージが出るがあったが、そのまま利用していた」とのこと。息子のメールを確認すると、決済のたびにメールが来ていて、ゲーム課金の総額が10万円以上あった。スマートフォンは息子用のもので、利用する時間や課金のルールなどは特に決めていなかった。

ゲーム課金トラブルの相談事例

親が気付かぬうちに…「ゲーム課金トラブル」

こんな消費者トラブルにご注意を！

市民生活課市民生活係
☎0824・73・1154

を利用し、子どもの課金を制限しましょう。

また、オンラインゲームで課金するためには、アカウントや、各種決済手段の利用が不可欠です。子どもに、保護者のアカウントを利用させないようにしましょう。

◆課金のルールを話し合っておきましょう

課金をする際のルールについて、家族でよく話し合みましょう。また、子どもが無断で現金やクレジットカードを持ち出すことがないよう、適切に管理しましょう。

◆万が一、未成年の子どもが親の同意を得ずに契約してしまったら

未成年者が保護者の同意を得ずにした契約は取り消しできる場合があります。まずはお近くの消費生活センターに相談してみましょう。

不安に感じたり、トラブルに巻き込まれたりしたときは、庄原市消費生活センターへご相談ください。

☎0824・73・1228
月～金曜日（祝日除く）
9時～12時、13時～16時



これからも笑顔と元気を

亀谷 高齢者を祝う会・9/2

No.2

総領町の亀谷自治会館で、毎年恒例の敬老会「亀谷高齢者を祝う会」が開催され、亀谷地区の高齢者19人が参加しました。

敬老会では、亀谷自治会長らのあいさつの後、参加者が歌を歌って交流したほか、総領診療所の濱崎政宏所長の「笑顔と元気の出るお話」と題した講演が行われました。また、地域の子どもたちによる合唱やメッセージ、町内で演奏活動をしている迫江登基子さんによるオカリナ演奏など、さまざまなステージイベントが行われました。

参加した塚本捷支さんは「楽しい演目で元気をもらった」とうれしそうに話しました。



▲濱崎所長による講演

星空の下で映画観賞

シモタカフェ ナイトシアター・9/8

No.1

下高自治振興センター駐車場で「ナイトシアター」が開催され、家族連れなど約30人が映画を楽しみました。これは、同自治振興区のシモタカフェが主催する毎年恒例のイベントで、陽が落ちた19時30分からアニメ映画が上映されました。

当日はポップコーンやジュースの飲食コーナーもある和やかな雰囲気の中、子どもたちがスクリーンに映し出されるアニメを夢中で見ていました。

シモタカフェは、地域の人が気軽に立ち寄って話ができる場を提供するため、8年前から活動しています。運営スタッフの向田富美恵さんは「これからも手作りのイベントを続けていきたい」と話しました。



▲屋外で映画を鑑賞

悩みごと、心配ごと、
困りごとなど、
お気軽にご相談を



あなたの相談をお受けします

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
人権相談	庄原 11月7日(火)・21日(火) 13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	広島法務局三次支局 ☎0824-62-5070
	総領 11月8日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		
行政相談	庄原 11月16日(木)13時～15時	庄原市ふれあいセンター		市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	東城 11月16日(木)13時30分～15時30分	東城支所	行政相談委員	東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
	総領 11月8日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法律相談	西城 11月10日(金)13時～16時	西城自治振興センター	広島弁護士会による無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	東城 10月20日(金)13時～16時	東城支所		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244
		東城支所市民生活係		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～16時	児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」 11月7日(火)13時30分～15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課地域包括支援 センター係 ☎0824-73-1165
	西城 「コスモカフェ」 11月2日(木)13時30分～15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)		西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 10月24日(火)13時30分～14時30分	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
	比和 「あしたのカフェ」 10月17日(火)13時30分～15時	比和温泉施設 あけぼの荘		比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
障害者相談員 定期相談会	庄原 11月13日(月)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	知的障害者相談員	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
療育手帳 巡回判定会	庄原 11月16日(木)10時～16時	市役所本庁舎1階相談室	1カ月前までに要予約	社会福祉法人 広島県福祉事業団 ☎082-400-9010
身体障害者 補装具判定会	肢体 11月21日(火)13時～14時	広島県三次庁舎第3庁舎 三次市十日市東4-6-1	1週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
心の健康相談	11月21日(火)13時～14時30分	広島県北部保健所 三次市十日市東4-6-1	精神科医師による無料 相談。事前予約が必要。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5185

※掲載の内容は、天候などの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

母子保健事業

●保健医療課母子保健係 ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	11月6日(月)・20日(月)9時～17時	保健医療課母子保健係	<ul style="list-style-type: none"> 出産予定日と受診した病院名が分かるもの 本人確認書類(運転免許証など) 通帳・印鑑 	事前予約が必要
	11月11日(土)10時～12時	庄原ひだまり広場(こども未来広場内)		事前予約が必要(先着2組)
	10月23日(月)・11月13日(月)9時～12時	東城支所		事前予約が必要
育児相談	11月14日(火)10時～12時	庄原ひだまり広場(こども未来広場内)	母子健康手帳	事前予約が必要。支所での相談を希望する場合はお問い合わせください。

子育て世代包括支援センター事業

●子育て世代包括支援センター ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	内容	備考
出張相談	11月11日(土)10時～12時	庄原ひだまり広場(こども未来広場内)	妊娠・出産・子育てに関する情報提供や相談	11月10日(金)17時までに事前申し込みが必要。

相談

無料調停手続相談会

金銭貸借、交通事故、家庭内の問題などについて、調停委員が調停手続の利用に関する相談に応じます。秘密は厳守されます。

予約は不要です。当日会場で相談を申し込んでください。

とき 11月11日(土) 10時～15時

ところ みよしまちづくりセンター
三次市十日市西6・10・45

問い合わせ

広島地方裁判所三次支部
☎0824・63・5141

催し

令和5年度 庄原市教育フォーラム

「科学研究にチャレンジ」をテーマに、本市のこれからの教育について考えます。

とき 10月21日(土)
13時30分～16時10分

問い合わせ

庄原市民会館大ホール

内容

- 小学生による研究発表
- 中学生による研究発表
- 講演「夢・挑戦」はやぶさプロジェクトから学ぶこと

講師

JAXA宇宙科学研究所教授
はやぶさ2拡張ミッション
チームリーダー
津田 雄一さん

問い合わせ

教育指導課指導係
☎0824・73・1184

世界アルツハイマーデー 記念講演会in庄原市

より多くの人に、認知症への理解を深めてもらうため、講演会を開催します。

当日は、認知症介護経験者による認知症相談会も行います。

※参加には事前申し込みが必要で、申込書は、高齢者福祉課、各支所地域振興室・市民生活室、各自治振興センターにあります。

問い合わせ

11月11日(土) 13時～15時40分

定員

200人
参加申し込み
申込用紙に記入し、FAXま

たは電子メールでお申し込みください。

申込期限 10月20日(金)

問い合わせ

公益社団法人 認知症の人と家族の会広島県支部

☎082・254・2740

FAX082・256・5009

メールアドレス
acd@jpn-hiroshima@K7.dion.ne.jp

その他のことについて
高齢者福祉課地域包括支援センター係

☎0824・73・1165

第26回絵本原画展 「やまもとたかしの世界」

デザイナー専門学校を卒業後、絵本作家の養成所で学び、数々の作品を生み出している山本孝さんの絵本「おぼけのきもだめし」(文・内田麟太郎、絵・山本孝)の原画展を開催します。

迫力満点な世界を描く、山本さんの作品をぜひご堪能ください。

問い合わせ

11月15日(水)～29日(水)
9時～18時

※木曜日は休館
※最終日は16時まで

ところ

東城まちなか交流施設「えびす」

問い合わせ

東城教育室
☎08477・2・5111



出版社:岩崎書店

市税・保険料の納期限のお知らせ

- 市県民税(普徴) 3期
- 国民健康保険税(普徴) 4期
- 介護保険料(普徴) 5期
- 後期高齢者医療保険料(普徴) 4期

納期限
10月31日(火)

市職員を偽った還付金詐欺が多発しています。「怪しい」と思ったときは、収納課収納係にご相談ください。
収納課収納係 ☎0824-73-1511

県立広島大学庄原キャンパス 大学祭「白楊祭」

お笑いライブや模擬店、のど自慢大会、ビンゴ大会など、皆さんに楽しんで頂ける企画がたくさんあります!

ぜひ、お越しください!

問い合わせ

県立広島大学
庄原キャンパス
☎0824・74・1701



国営備北丘陵公園だより



備北コスモスピクニック

10月15日(日)まで開催!

開園時間: 9時30分~17時(入園は16時まで)
※10月8日(日)は9時30分~15時(入園は14時まで)
入園料・駐車料無料日: 10月8日(日)・15日(日)
※秋の都市緑化月間・都市公園制度制定150周年の
取り組みの一つとして入園料無料

備北公園管理センター ☎0824-72-7000
(<https://www.bihokupark.jp/>)



園内の一部エリアを探索し、ハロウィンの宝物を手に入れる体験型謎解きゲームイベントです。

リアルなぞときイベント 「いたずらモンスターと ハロウィンのたからもの」



やまのおみやげや 木工教室

ペンダント、ペン立て、ゴム鉄砲などの木工作品づくりが楽しめます。

とき 10月7日(土)~9日(月)・
祝・14日(土)・15日(日)・21日(土)・
22日(日)
9時30分~16時30分
(受け付けは15時30分まで)
※10月8日のみ9時30分~14時
(受け付けは13時まで)

ところ ひばの里 木の工房

料金 400円から/作品
定員 30人/日

新米餅つき

ひばの里の田んぼで収穫した新米のもち米をもとに、杵と臼を使った餅つきを行います。つきたてのお餅は先着100人へ振る舞います。

とき 11月3日(金・祝)
13時から

※餅の振る舞いが終わり次第終了



とき 10月7日(土)~9日(月)・
祝・14日(土)・15日(日)・21日(土)・
22日(日)・28日(土)・29日(日)
10時~17時
(受け付けは16時まで)
※10月8日のみ10時~15時
(受け付けは14時まで)
※体験時間は約45分
ところ 大芝生広場

(受け付けは特設テント)

料金 600円/キット

※参加者1人につき1キットの購入が必要です。
※詳細はイベント特設サイトをご覧ください。



干し柿づくり体験

柿の皮をむいて葉を取り、縄につける作業を体験できます。干し柿はご家庭に持ち帰っていただいた後、約1カ月後に食べることができます。

とき 11月3日(金・祝)
13時~20時30分
(受け付けは19時30分まで)

ところ ひばの里
上の農家

料金 500円/組
定員 15組

※記載の内容は、9月現在のものです。天候などにより、変更または中止となる場合があります。事前にホームページなどでご確認ください。

家計にやさしいジェネリック医薬品を使ってみませんか?

お薬代を節約できます。

効き目、安全性は新薬と同等です。

ジェネリック医薬品は特許切れの新薬をもとに、開発期間やコストを削減して作られるため、お薬によっては自己負担額が3~5割も安くなる場合があります。

ジェネリック医薬品は新薬と同じ有効成分を同じ量使用しています。また、たくさんの厳しい試験をクリアし法律や国の基準に沿って製造・管理されています。



ジェネリック医薬品については、医師・薬剤師にお気軽にご相談ください。

詳しくはホームページをご覧ください。 [広島県ジェネリック](#)

問い合わせ 広島県医療介護保険課 ☎082-513-3212

ハロウィンジャンボ5億円

(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5,000万円

(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

9月20日(水)2種類同時発売!

発売期間 9/20(水)~10/20(金)
抽せん日 10/27(日)

公益財団法人広島県市町村振興協会 各1枚 300円

広島県最低賃金は、 令和5年10月1日から 時間額 970円です。

詳細は、
広島労働局労働基準部賃金室 (☎0822-221-9244)
または
三次労働基準監督署 (☎0824-62-2104)
までお問い合わせください。

※掲載の内容は、天候などの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

あっぱれ 庄原 全国大会

全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会、市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)

令和5年度全日本少年少女武道(銃剣道)錬成大会

(8月2日/東京都千代田区)

銃剣道 個人・基本技
▼小学1・2年生の部 優勝
宇恵 心春(小奴可小2年)
▼小学3・4年生の部 第3位
木下 健(小奴可小4年)

燃ゆる感動がごしま国体柔道競技
(10月14~15日/鹿児島県鹿児島市)
少年男子の部 団体戦
野崎 廉雅

日本スポーツマスターズ2023 福井大会

(8月26~27日/福井県敦賀市)

水泳競技
▼女子100m平泳ぎ 第3位
▼女子50m平泳ぎ 第3位
横山 桂子(戸郷町)

令和5年度特別国民体育大会

柔道競技島根県予選大会
(7月17日/松江市)
少年男子60kg超73kg以下 優勝
野崎 廉雅
(開星高3年・高町)

県大会

(開星高3年・高町)

その他

第72回備後地区生徒児童発明くふう展
(個人賞)
庄原市長賞
水田 智紗(東城中2年)
庄原市教育委員会教育長賞
水田 理陽(東城小5年)
庄原商工会議所会頭賞
新田 真矢(西城小4年) 優秀賞
村上 隼都(東城小5年)
堀江 莉陸(山内小4年)
(団体賞)
中国放送賞
東城小学校

相続空き家問題成年後見等でお困りの方、あなたの世代で解決しませんか?

業務のご案内

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等

詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士

司法書士法人 広島北部司法事務所
(訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)
平成29年4月1日より庄原市役所に事務所を移転しました。
住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

住まいの事なら何でもご相談下さい。

ながたか 長岡商事株式会社

災害時に一番早く復旧するプロバングス。
『安心と笑顔が増えるお手伝いをする。』
ガス供給と共に、より良い生活環境の場をご提案致します。

☎0120-184-268

広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

出張買取

家に使っていない物が沢山ある...
その不用品・処分
出張買取ですべて解決しませんか?

使わなくなったアクセサリ
おもちゃでも買取ります!
買取例 15,000円

切手(シート・バラ)
額面の60%で買取ります!
買取例 10,000円

スエムネグループ創業64周年の安心と信頼

捨てる前にまず、お電話を!

広報誌見ました!とお気軽にお問い合わせください!

0120-66-1035

高価買取・何でも不用品回収・美幸・ピコウ 広島県三次市塩町2123-5

人の動き（庄原市の人口）
令和5年8月末現在

【住民基本台帳登録人口】
人口 32,193人（前年比-693人）
男 15,400人（前年比-324人）
女 16,793人（前年比-369人）
世帯数 15,005世帯（前年比-142世帯）
【うち外国人】人口 492人（前年比33人）
【各地域の内訳】
○庄原地域 16,914人（7,896世帯）
○西城地域 2,966人（1,324世帯）
○東城地域 6,768人（3,295世帯）
○口和地域 1,748人（748世帯）
○高野地域 1,505人（639世帯）
○比和地域 1,152人（540世帯）
○総領地域 1,140人（563世帯）

休日診療のご案内

10月・11月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
問診日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

10月22日(日)	日伝医院	☎08477-2-2180
29日(日)	こぶしの里クリニック	☎08477-2-5255
11月5日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
12日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
19日(日)	日伝医院	☎08477-2-2180

献血のご案内
問保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。
400ml 献血限定ですので、皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
11月10日(金)	JAひろしま 庄原支店	9時30分～11時
	広島県庄原庁舎	14時～15時30分

市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。残高確認も忘れないでください。
●収納課 ☎0824-73-1511
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●広島県水道広域連合企業団庄原事務所業務係 ☎0824-73-1197

広報日記

▶庄原よいとこ祭は、たくさんの人で終日大盛況でした。各ステージイベントやパレードも熱気に包まれていて、完全復活のよいとこ祭が見られました。㊦
▶ポンプ操法大会の取材に行きました。暑い中でしたが、団員の熱心に競技する姿、格好よかったです。㊦

食育コーナー
問教育総務課 ☎0824-73-1186

学校給食の「〇〇の日」ってなあに？

市は、令和元年度からの5年間を計画期間とした、「第3次食育推進計画」を策定し、「食育」を推進しています。「食育」とは、さまざまな経験を通じて、食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践する人を育てる取り組みです。学校給食では、生活習慣病予防の啓発や地域の食文化を学ぶことができるように、さまざまな「〇〇の日」を設定しています。

★「庄原食育の日（郷土料理・地産地消）」（毎月19日）
地産地消は、その地域特有の風土の中で培われた食文化や、農業をはじめとする地域産業の状況を理解し、農作物を作ってくれる人たちへの感謝の心を育むことにつながります。郷土料理は、地域に伝わる伝統的な食文化であり、本市にあるより豊かな食生活が子どもたちに引き継がれていくことが重要です。給食を通じて、子ども、職員、保護者が地産地消や郷土料理への理解をより深め、継承していくことを目的として実施しています。



【7月19日の給食】
庄原産のイノシシ肉を使った料理を提供

★「庄原減塩の日」（2・4・6・9・11月の17日）
子どものころから高血圧などの生活習慣病の予防を意識し、望ましい食習慣を身に付けることと、給食を通じて望ましい食塩摂取量や食行動などを、家庭に伝えていくことを目的として実施します。
★「庄原野菜の日」（1・3・5・7・8・10・12月の31日）
子どものころから野菜に慣れ、野菜本来のおいしさや必要性を知り、積極的に取ることで、生活習慣病になりにくい食習慣を身に付けること、給食を通じて望ましい野菜摂取の必要性について、家庭に伝えていくことを目的として実施します。

これからも、子どもたちが健やかな成長に必要な栄養をバランスよく取ることができるように、毎日の献立を工夫して学校給食を提供していきます。

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市 11月
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座
とき 11月9日（木）9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺（のぼりが目印）
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

口和郷土資料館 ☎0824-87-2230
開館日：月・木・土 9時～17時

蓄音機展

当館では、蓄音機展「今よみがえる いにしえの音」を、10月28日(土)まで開催しています。蓄音機は1877年（明治10年）、発明王エジソンが世界で初めて“音を記録し再生する”「円筒式蓄音機」を発明し、1887年（明治20年）にはベルリナーが「円盤式蓄音機」を発明しました。その後、良い音が楽しめる大型の床置き型、手軽にどこでも音楽を楽しめるポータブル型や卓上型の蓄音機が数多く作られてきました。今回の蓄音機展では、蓄音機の原点となる「エジソン円筒式蓄音機」2台、「円盤式蓄音機」については、小型ポータブル型から大型蓄音機、そして「エジソン製大型円盤式蓄音機」1台を加えた38台を動態展示しています。

エジソン円筒式蓄音機



円筒レコード

円盤式蓄音機



円盤レコード

円筒レコードは、直径5.5cm 幅10.5cm、回転数は1分間120回転、再生時間は2分と4分です。円盤（SP）レコードは、直径25cmと30cm、回転数は1分間78回転、25cmレコード両面の再生時間は6分です。蓄音機展開催中は、“蓄音機の歴史と仕組み”の説明パネル展示をしているほか、蓄音機の体験コーナーで「円筒レコード」の試聴や、明治時代に吹き込まれ国立国会図書館から「歴史的な重要音源」に指定された片面盤レコード「ぞめき節」、初録音の「鉄道唱歌」などが聴けます。展示した蓄音機から、先人の「知恵と技術」に触れていたいただければ幸いです。

市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。
▶キルト向日葵作品展
とき 11月8日(水)～10日(金) 10時～15時
問庄原市文化協会事務局 ☎080-6310-0125（桑原）
※展示を希望する団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら
ゆめさくら ☎0824-75-4411

10月・11月のイベント情報
▶ゆめさくら講座
○草木染め教室
とき 10月30日(月)「月見草」
①9時～12時 ②13時～16時
▶展示・販売&イベント
○シルバー人材センター(てしごとの会)
とき 10月21日(土)・22日(日)
9時～15時

ロビーコンサート
問生涯学習課 ☎0824-73-1189

とき 10月23日(月) 12時15分～12時55分
ところ 市役所本庁舎 1階市民ホール
出演者
広島ウインドオーケストラ
クラリネットアンサンブル
・翁 優子（おう ゆうこ）
・末永祐美子（すえなが ゆみこ）
・中林 康子（なかばやし やすこ）
・藤岡恵理子（ふじおか えりこ）
演奏曲目
クラリネットを壊しちゃった、涙そうそう、スリーラテンダンス ほか
▶広島ウインドオーケストラ クラリネットアンサンブル
広島を中心に活躍するプロ吹奏楽団「広島ウインドオーケストラ」所属のクラリネット奏者4人によるアンサンブル。
▶翁 優子（クラリネット）
エリザベト音楽大学大学院修了。広島ウインドオーケストラ首席コンサートマスター。
▶末永 祐美子（クラリネット）
国立音楽大学卒業。広島ウインドオーケストラコンサートマスター。
▶中林 康子（クラリネット）
エリザベト音楽大学大学院修士課程修了。広島ウインドオーケストラ首席クラリネット奏者。
▶藤岡 恵理子（クラリネット）
エリザベト音楽大学卒業。広島ウインドオーケストラ首席バスクラリネット奏者。

※掲載の内容は、天候などの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。



広島県消防協会庄原支部 小型ポンプ操法競技大会



9月3日、田総の里スポーツ公園で「令和5年度広島県消防協会庄原支部小型ポンプ操法競技大会」を開催し、市消防団員約340人が参加しました。当日は、各方面隊から計14チームが出場。選手は多くの団員や来賓が見守る中、訓練の成果を発揮し、消防用機械器具の正確な取り扱いと機敏な操作を披露しました。第1位の東城方面隊Bチーム（第6分団）は、11月25日に広島市で開催される県大会へ庄原市代表として出場します。

